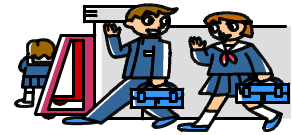


地域とともに



「湯沢翔北高等学校 雄勝校」 Q & A

雄勝高等学校

雄勝高等学校は、2020年度から湯沢翔北高等学校の地域校となり、「湯沢翔北高等学校 雄勝校」としてスタートします。呼称は「湯沢翔北高等学校 雄勝キャンパス」となります。

Q1 “地域校”とは、どういうものですか？

A1 本校と連携して学習環境を充実させ、より地域に根ざした学習を行う学校です。授業や行事、部活動などについて連携したり、生徒や教職員間の交流を深めたりします。また、地域企業などと連携して授業を行ったり、地域を盛り上げる方法を考えたりして、地域を支える力を身に付けられるようにします。

Q2 雄勝キャンパスと湯沢翔北高校はどんな連携をしますか？

A2 芸術鑑賞などの学校行事を合同で行うことについて、検討をしています。その他にも、生徒や教職員の交流を深めことができる行事をしようと考えています。

Q3 雄勝キャンパスには、どんな特色がありますか？

A3 地域とのつながりが深く、地域に支えられ、そして地域を支える高校生を育てる学校です。

学校設定教科「地域」が大きな特徴です。例えば1年生では「地域理解」という科目で、地域の方に講話をしていただいたり、地域巡見をしたりして、地域の自然や歴史、文化などについて深く学びます。また3年生の「地域研究」では、一人一人がテーマを設定して研究し、その成果を発表します。地域文化の伝承や、地域創りにも貢献します。

インターンシップには、2年生は全員が、また、3年生もできるだけ参加するようにし、地域の人と一緒にあって、将来、社会人として活躍する自分の姿をつくりあげます。

様々な地域行事やボランティア活動などにも、年間を通じて、計画的に参加するようにします。活動の内容によっては、その活動が単位（学習の成果）として認められます。

Q4 学校名は「雄勝校」、「雄勝キャンパス」のどちらですか？

A4 正式な名称は「秋田県立湯沢翔北高等学校 雄勝校」となります。地域の皆さんに、より身近に感じていただけるよう、地域や生徒の意見を聞きながら「秋田県立湯沢翔北高校 雄勝キャンパス」という呼称を付けました。普段は「雄勝キャンパス」と呼んでください。

Q5 雄勝キャンパスの生徒が湯沢翔北高校の授業を受けることはできますか？

A5 授業は、雄勝キャンパスで受けることとなります。ただし、夏休みなどに湯沢翔北高校で実施している各種の講座（進学・公務員希望者向けなど）に雄勝キャンパスの生徒が参加することについて、検討をしています。

Q6 雄勝キャンパスの生徒が湯沢翔北高校の部活動に加入することはできますか？

A6 部活動については、雄勝キャンパスの部活動に加入することとなります。練習については、活気のある練習ができるよう、合同練習を行う部があるかもしれません。大会などへの参加については、部によっては、湯沢翔北高校や他の学校との合同チームを組むことなども検討する予定です。

Q7 校歌や校章はどうなりますか？

A7 校歌と校章は湯沢翔北高校のものになります。現在の雄勝高校の校歌は第二校歌として残し、応援歌とともに、様々な行事などで歌い継ぐ予定です。

Q8 制服や体育着は湯沢翔北高校と同じですか？

A8 制服は湯沢翔北高校と同じものになります。体育着は現在の雄勝高校のものをベースとする予定です。

Q9 校則は湯沢翔北高校と同じですか？

A9 単位の修得、卒業などに関する規定や、生徒心得などの学校生活に関する規定は、雄勝キャンパス独自のものとなります。

Q10 入学式や卒業式はどこで行うのですか？

A10 入学式は、湯沢翔北高校と雄勝キャンパスの新入生・在校生が全員参加して、湯沢翔北高校で行います。卒業式は、学び舎である雄勝キャンパスで独自に行います。

Q11 入学試験はどうなりますか？

A11 入学者選抜（入学試験）は、前期選抜・一般選抜ともに雄勝キャンパスで独自に行います。

Q12 雄勝高校に入学した生徒は、雄勝キャンパスが開校すると、どうなりますか？

A12 2018・19年度に入学した生徒は、2020年度にはそれぞれ雄勝キャンパスの3年生（1期生）と2年生（2期生）になります。